

●Design Report (出展傾向)
カラー傾向

全体的に上品な落ち着きが増し、アンバーやパイオレット、ニュアンスのあるニュートラルなカラーの広がりで、過剰すぎないラグジュアリー感を印象付ける。あいまいなニュートラルカラートーンや透明感のあるクリアなカラーは、目に心地よく気持ちをも和ませるカラーを構成している。イエローは、新たなトレンドカラーとして注目、自然色からのインスピレーションとしてとらえる。

パイオレット・パープルの幅広い色相の増加

ニュートラルカラーとの上品な組み合わせ



コーラル、フクシヤとの特な組み合わせ



種やかで落ち着きのある
ニュートラルなクリアカラー

トランスパレントな素材のカラーテーブル



ブルーグリーン・イエローへ、モダンなカラーの色調



加工方法の面白い方???



金糸やカラー光沢糸は、マットな仕上りの傾向が健在



麻やコットンにつけたクリアカラーのバリエーション



ダルで洗ひ輝きのコッパー・アンバーカラー

フレグランスの凹凸部分にダルな光沢や、かすれ肌を表現でピンテージな味わいを持つ



加工方法の面白い方???



金糸やカラー光沢糸は、マットな仕上りの傾向が健在



カジュアルな印象だけでなく、大人っぽさのあるパワフルカラー

自然界からのインスピレーションによるポップなカラー



様々なカラーの組み合わせにライトなイエローやグリーンが使われている



●Design Report (出展傾向)
パターン傾向

モチーフとしての目新しさはないが、これまでのトレンドに表現されたものをベースに、加工テクニックや素材使いにより新しさを加味。従来ならばプリントの表現であったモチーフも、巧みな糸使いの刺繍やジャガード、またそれらをミックスした表現で付加価値を高めている。一見デジタルなパターン表現も、実際のファブリックで、アウトラインやタッチに人の手で描いたような暖かみのある表現で施されている。

オーナメント

クラシックなモチーフは、デジタル表現により、要素を省いて、ラインやシルエツト×素材感で構成。



モチーフは、全面刺繍で表現



デジタル技術でクラシックなモチーフを加工、フラットな光沢感のあるデジタルプリントや新しいジャガード表現が可能となる



ジオメトリック

フリーハンドで描いたような、小柄、マイクロジオメトリックが新鮮。



小柄の幾何学柄も微妙に不均一で遊びがあり、テクスチャーの味わい効果も上げる



刺繍もステッチによるパターン



ハンドミンによるマイクロジオメトリックなパターンやフリーハンドなラインパターンも不完全さが味わい



ダブルフェイスの薄地の肌触りのポリエステル糸が不均等に織れるトランスベリアルなファブリック



オイル加工のすけけによる光の反射差が面白い



ウォータータッチ

実行きや透明感のあるソフトな水彩タッチの表現。植物柄に多くみられる。



アウトラインに繊細な水ぼかしの表現を加えたフラワーモチーフ



優しくインパクトを与える。若々しくエレガントな水彩タッチの花柄に注目



シーンが和らぐ水彩タッチのナチュラルな植物柄



その他植物柄

これまでの数々の表現がなされたリーフのモチーフは、付加価値のあるテクニックで表現。



カジュアルなフリータッチのラインも刺繍表現で大人っぽい仕上げ



北歐調

ニューコレクションの打ち出しとしての優先順位は低いが、北歐調は何れも健在。

